



平成23年9月期 第2四半期
(平成22年10月～平成23年3月)
業績説明資料

平成23年5月13日
株式会社アドバンスクリエイト
証券コード:8798(ジャスダック)



本資料取り扱い上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や当社の関連する業界動向等により変動することがあります。

従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。

目次

■ 平成23年9月期 第2四半期 決算概要	4
■ 管理データ情報	10
■ 平成23年9月期 戦略	23
■ 平成23年9月期 計画	31

平成23年9月期 第2四半期 決算ハイライト

ポイント

■連結

- ・ 売上高は、 3,964百万円となり、前年同期比705百万円の増収
- ・ 営業利益は、 984百万円となり、前年同期比664百万円の増益
- ・ 経常利益は、 773百万円となり、前年同期比622百万円の増益
- ・ 当期純利益は、364百万円となり、前年同期比227百万円の増益

■単体

- ・ 営業収益は、3,877百万円となり、前年同期比751百万円の増収
- ・ 営業利益は、 972百万円となり、前年同期比631百万円の増益
- ・ 経常利益は、 931百万円となり、前年同期比639百万円の増益
- ・ 当期純利益は、 35百万円となり、前年同期比202百万円の減益

平成23年9月期 第2四半期 業績概要（連結）

(単位:百万円)	10/9月期 第2四半期	構成比(%)	11/9月期 第2四半期	構成比(%)	増減	前年同期比 増減率(%)
売上高	3,259	100%	3,964	100%	705	21.7%
保険代理店事業	3,077	94%	3,877	98%	799	26.0%
広告代理店事業	112	3%	175	4%	63	56.8%
損害保険事業	58	2%	—	—	—	—
再保険事業	11	0%	39	1%	28	248.7%
売上原価	1,053	32%	988	25%	▲ 64	▲ 6.2%
売上総利益	2,205	68%	2,976	75%	770	34.9%
営業費用	1,886	58%	1,992	50%	106	5.6%
営業利益	319	10%	984	25%	664	208.1%
経常利益	150	5%	773	19%	622	414.6%
当期純利益	137	4%	364	9%	227	165.4%

- ・売上高は、3,964百万円と前年同期比705百万円増加いたしました。主たる要因は、ネットによる顧客情報の増大を背景としまして、協業スキームの拡大並びに対面販売強化による代理店手数料収入の増加(前期比248百万円増)および保険代理店事業における広告収入が大幅に増加(前期比442百万円増)したことによるものです。
- ・連結子会社であるアドリック損保のあいおいニッセイ同和損保への吸収合併(6月1日予定)に伴い、事業整理損失引当金443百万円を計上しておりますが、当期純利益364百万円(前期比227百万円増)を確保しております。この結果、営業利益、経常利益、当期純利益ともに過去最高益となりました。

平成23年9月期 第2四半期 業績概要（単体）

(単位:百万円)	10/9月期 第2四半期	構成比(%)	11/9月期 第2四半期	構成比(%)	増減	前年同期比 増減率(%)
営業収益	3,125	100%	3,877	100%	751	24.1%
代理店手数料収入	2,694	(86%)	2,943	(76%)	248	9.2%
広告収入(MC)	430	(14%)	873	(23%)	442	102.7%
その他	0	(0%)	61	(2%)	61	—
営業費用	2,785	89%	2,904	75%	119	4.3%
変動費	1,028	(33%)	975	(25%)	▲ 52	▲ 5.1%
固定費	1,756	(56%)	1,929	(50%)	172	9.8%
営業利益	340	11%	972	25%	631	185.6%
経常利益	291	9%	931	24%	639	219.5%
当期純利益	237	8%	35	1%	▲ 202	▲ 85.2%

- ・営業収益は、前述の増加要因のとおりWebサイト「保険市場」の顧客情報増大を背景に、3,877百万円と前期比751百万円増加いたしました。
- ・営業費用は、店舗の大型化・リプレース、コールセンターの拡充等により、前期比119百万円増加しております。
- ・営業利益、経常利益ともに過去最高益となりましたが、前述のとおり、アドリック損保の吸収合併に伴い、特別損失に子会社株式評価損850百万円を計上し、当期純利益は35百万円(前期比202百万円減)となりました。

平成23年9月期 第2四半期 貸借対照表（連結）

(単位:百万円)	10/9月期 第2四半期	11/9月期 第2四半期	増減
流動資産	3,355	3,330	▲ 24
現預金	1,027	917	▲ 109
売掛金	1,927	1,840	▲ 86
繰延税金資産	187	253	65
固定資産	3,621	3,352	▲ 269
有形固定資産	317	430	112
無形固定資産	854	874	20
投資その他の資産	2,449	2,046	▲ 402
繰延資産	1,212	1,518	306
資産合計	8,189	8,201	12

【資産】

資産は全体で8,201百万円と前年同期末比12百万円増加しております。

主たる要因は、店舗等、有形固定資産で112百万円増加。投資有価証券、保険積立金等の減少を主として、投資その他資産で▲402百万円減少によるものです。

(単位:百万円)	10/9月期 第2四半期	11/9月期 第2四半期	増減
流動負債	2,947	2,571	▲ 376
短期借入金	1,746	942	▲ 803
固定負債	1,189	990	▲ 198
社債	780	450	▲ 330
長期借入金	28	0	▲ 28
負債合計	4,137	3,562	▲ 575
資本金	2,915	2,915	0
資本剰余金	615	483	▲ 131
利益剰余金	60	405	345
自己株式	▲ 155	▲ 113	41
少数株主持分	616	937	320
純資産合計	4,051	4,639	587
負債及び純資産合計	8,189	8,201	12

【負債および純資産】

負債は3,562百万円と社債および長短借入金等合わせて▲1,376百万円の減少を要因として前年同期末比▲575百万円減少しております。

純資産は4,639百万円と前年同期末比587百万円増加しております。

主たる要因は、利益剰余金の増加345百万円およびアドリック損保の第三者割当増資により少数株主持分が320百万円増加していることによるものです。

平成23年9月期 第2四半期 貸借対照表（単体）

(単位:百万円)	10/9月期 第2四半期	11/9月期 第2四半期	増減
流動資産	2,674	2,688	13
現預金	374	381	6
売掛金	1,911	1,840	▲ 71
繰延税金資産	182	249	66
固定資産	4,997	3,924	▲ 1,073
有形固定資産	298	417	119
無形固定資産	794	848	54
投資その他の資産	3,904	2,658	▲ 1,246
繰延資産	87	23	▲ 64
資産合計	7,760	6,635	▲ 1,124

【資産】

資産は全体で6,635百万円と前年同期比▲1,124百万円減少しております。主たる要因は、子会社株式(アドリック損保)の減少▲850百万円、保険積立金の減少▲244百万円により、投資その他資産で▲1,246百万円減少によるものです。

(単位:百万円)	10/9月期 第2四半期	11/9月期 第2四半期	増減
流動負債	2,869	2,012	▲ 856
短期借入金	1,746	942	▲ 803
固定負債	1,067	845	▲ 222
社債	780	450	▲ 330
長期借入金	28	0	▲ 28
負債合計	3,937	2,857	▲ 1,079
資本金	2,915	2,915	0
資本剰余金	615	483	▲ 131
利益剰余金	448	481	33
自己株式	▲ 155	▲ 113	41
純資産合計	3,822	3,777	▲ 44
負債及び純資産合計	7,760	6,635	▲ 1,124

【負債および純資産】

負債は2,857百万円と、社債および長短借入金、合わせて▲1,376百万円の減少を要因として前期比▲1,079百万円減少しております。

純資産は3,777百万円と前年同期末比▲44百万円減少しております。主たる要因は、自己株式2,400株の消却等により資本剰余金の減少▲131百万円によるものです。

平成23年9月期 第2四半期 キャッシュ・フロー計算書（連結）

(単位:百万円)	10/9月期 第2四半期	11/9月期 第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 70	554	624
税金等調整前当期純利益	113	297	183
減価償却費	151	184	32
売上債権の増減額	▲ 536	▲ 496	40
その他	201	569	367
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 572	▲ 584	▲ 12
財務活動によるキャッシュ・フロー	361	▲ 263	▲ 625
有利子負債の増減額	560	13	▲ 546
配当金の支払額	▲ 163	▲ 163	0
その他	▲ 34	▲ 113	▲ 79
現金及び現金同等物の増加額	▲ 280	▲ 292	▲ 12
現金及び現金同等物の期首残高	1,259	1,182	▲ 76
現金及び現金同等物の期末残高	979	889	▲ 89

・当連結累計期間においては、店舗設備、差入保証金等の投資活動による支出584百万円を、営業活動による収入554百万円により賄い、配当、自己株取得等により財務活動によるキャッシュ・フローは▲263百万円となっております。

管理データ情報

資料請求は減少となるも、Webによる新規申込件数・申込ANPは堅調に増加

■〔資料請求の状況〕

第1四半期に引続き、資料請求件数の対前年同期比は増加しているものの、Web・モバイルプロモーションにおいて、資料請求を経由しない店舗予約や相談依頼、また直接申込となるOnline保険も増加しており減少傾向。

全体としては前年同期比1.5%増の13万件を確保。

■〔新規申込の状況〕

新規契約申込件数は16万件、前年同期比1万9千件、13.9%の増加。

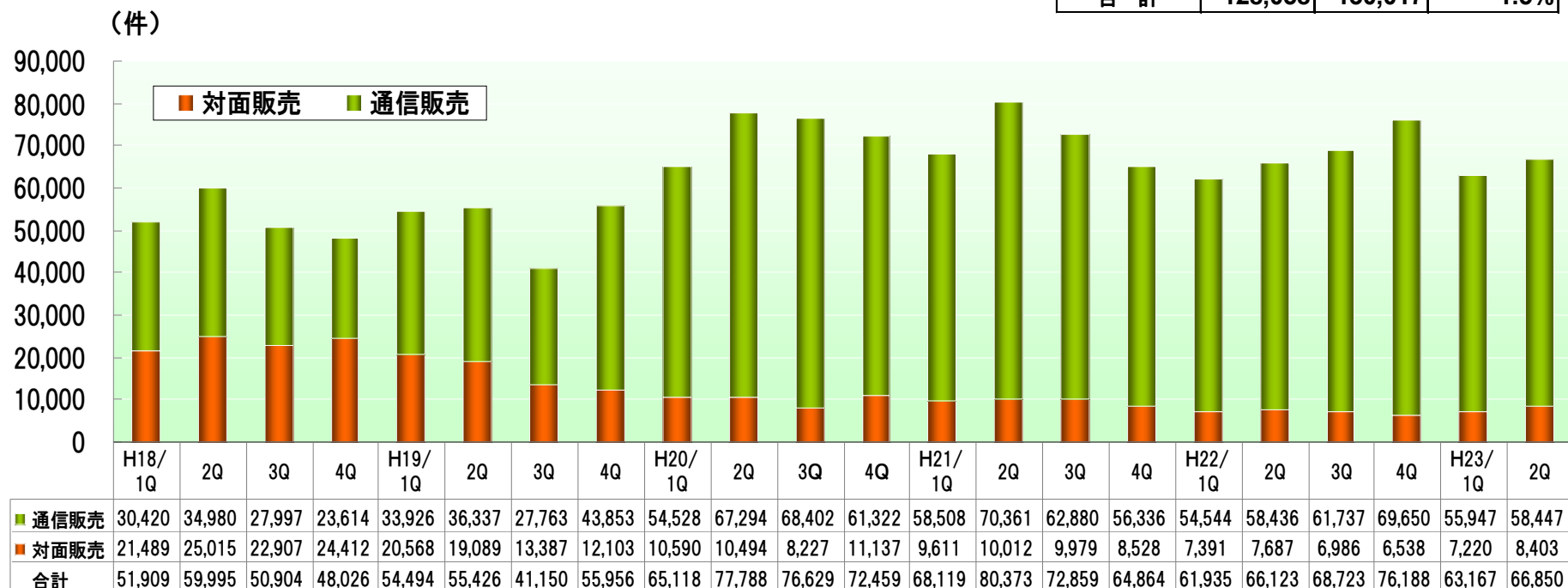
申込ANPは5,136百万円、前年同期比613百万円、13.6%増加。

※ANPとは新契約年換算保険料の意味で、月払い保険料5,000円の場合、ANPは60,000円となります。

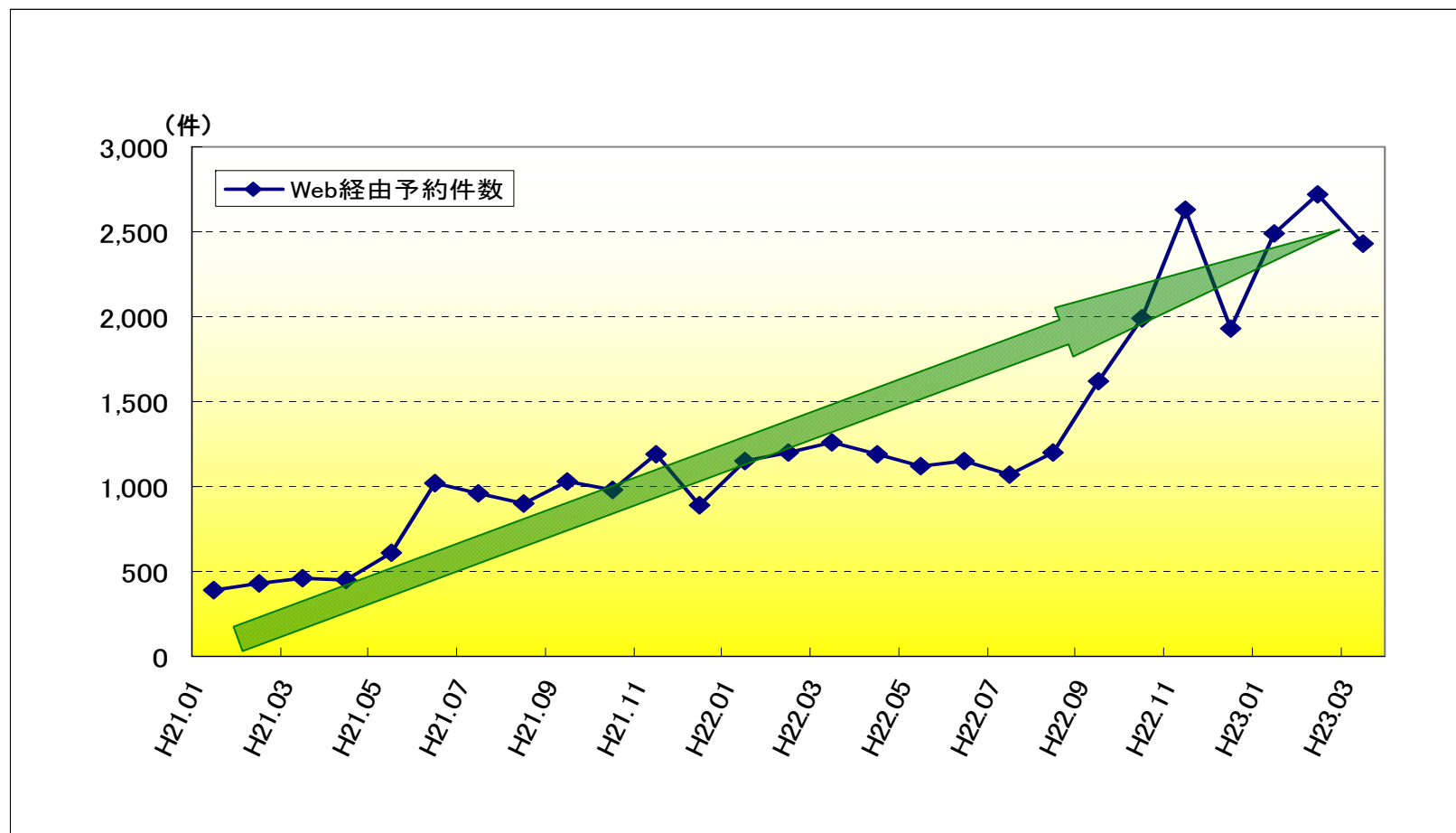
アクセス手段別資料請求件数の推移

微増も、絶対数としては引続き、直接予約の増加等により横這い。

	10/2Q迄	11/2Q迄	前年同期比
通信販売	112,980	114,394	1.3%
対面販売	15,078	15,623	3.6%
合計	128,058	130,017	1.5%



Web経由での店舗相談及びメール相談件数推移

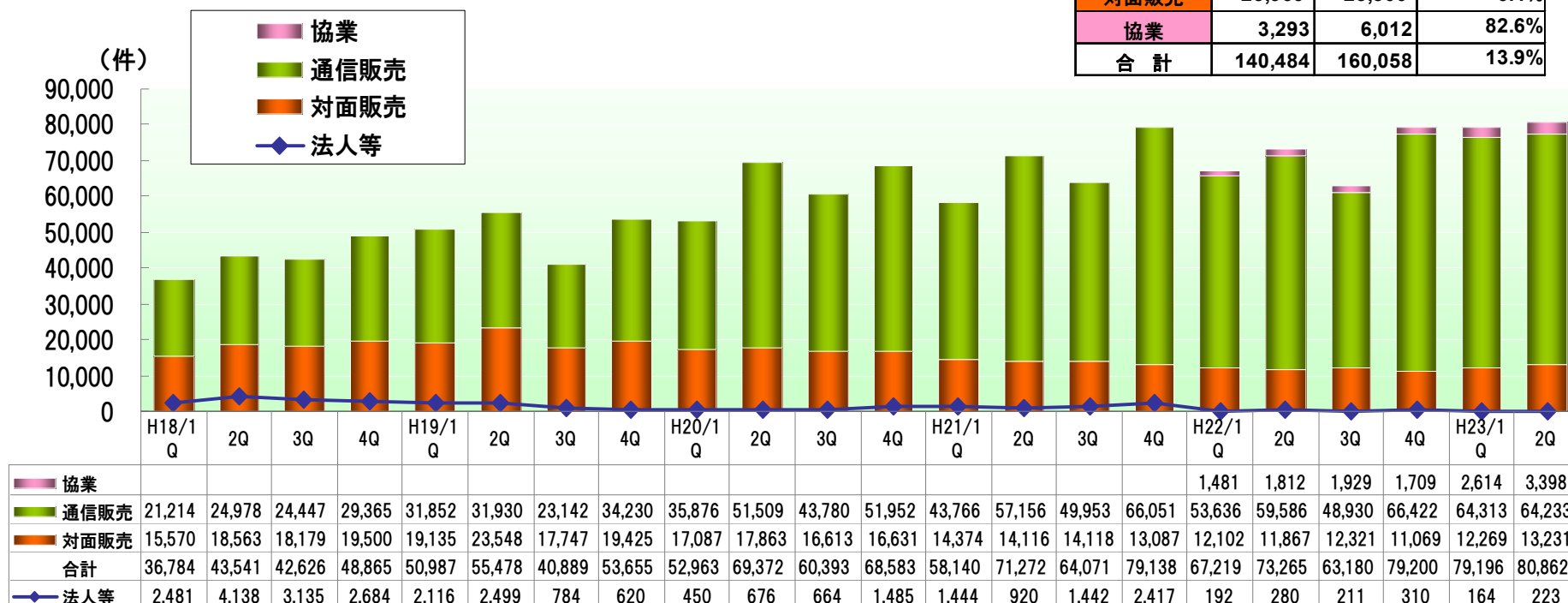


	H21.04	H21.05	H21.06	H21.07	H21.08	H21.09	H21.10	H21.11	H21.12	H22.01	H22.02	H22.03
店舗予約件数	381	570	991	923	863	1,006	960	1,164	877	1,112	1,170	1,226
相談予約件数	73	38	32	37	38	26	20	31	16	40	26	35
	H22.04	H22.05	H22.06	H22.07	H22.08	H22.09	H22.10	H22.11	H22.12	H23.01	H23.02	H23.03
店舗予約件数	1,164	1,089	1,110	1,027	1,177	1,602	1,969	2,596	1,903	2,469	2,702	2,408
相談予約件数	27	30	36	43	21	23	25	33	27	17	20	22

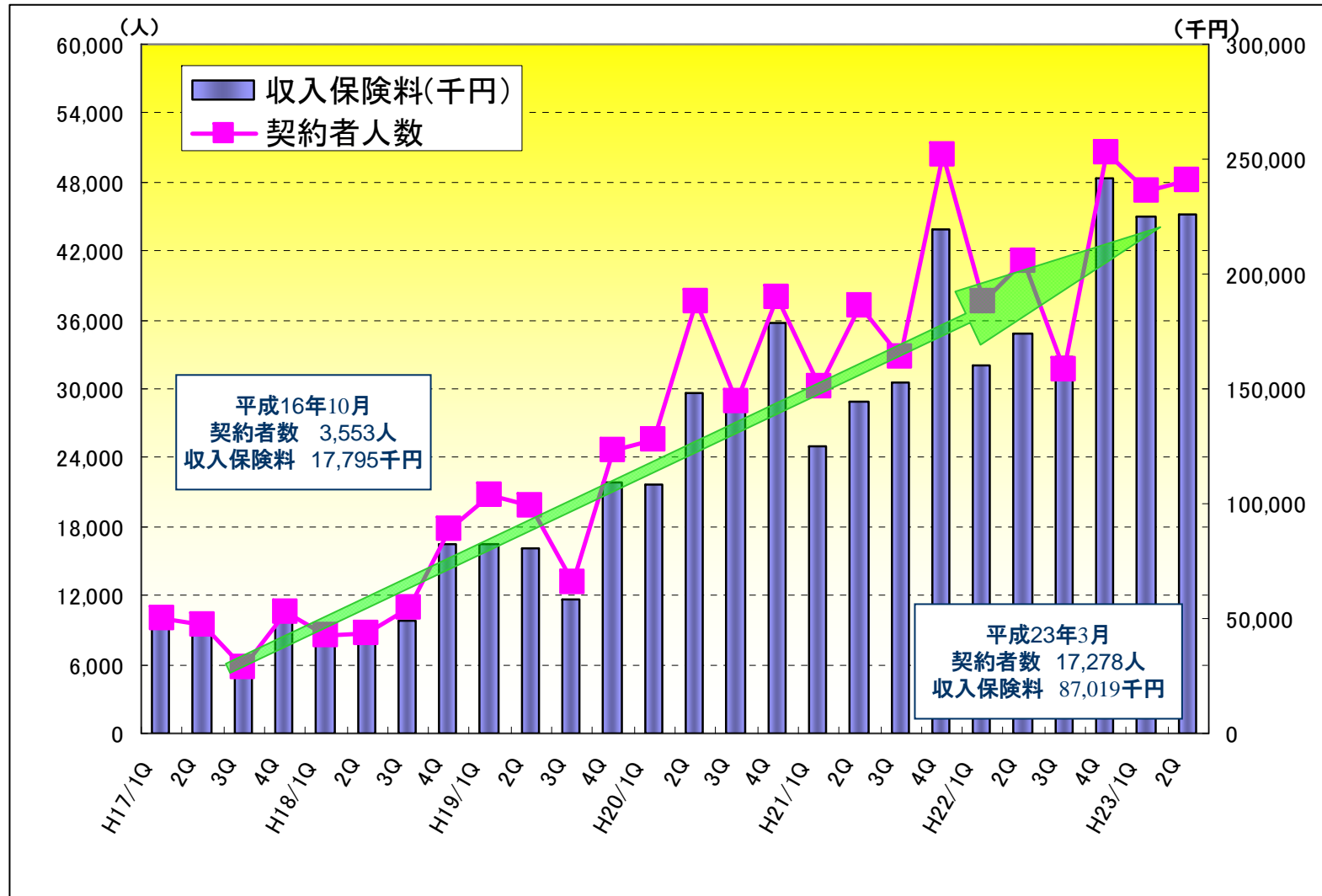
チャンネル別新規申込件数の推移

通信販売は2桁増。対面販売は堅調。協業においても大幅に拡大。

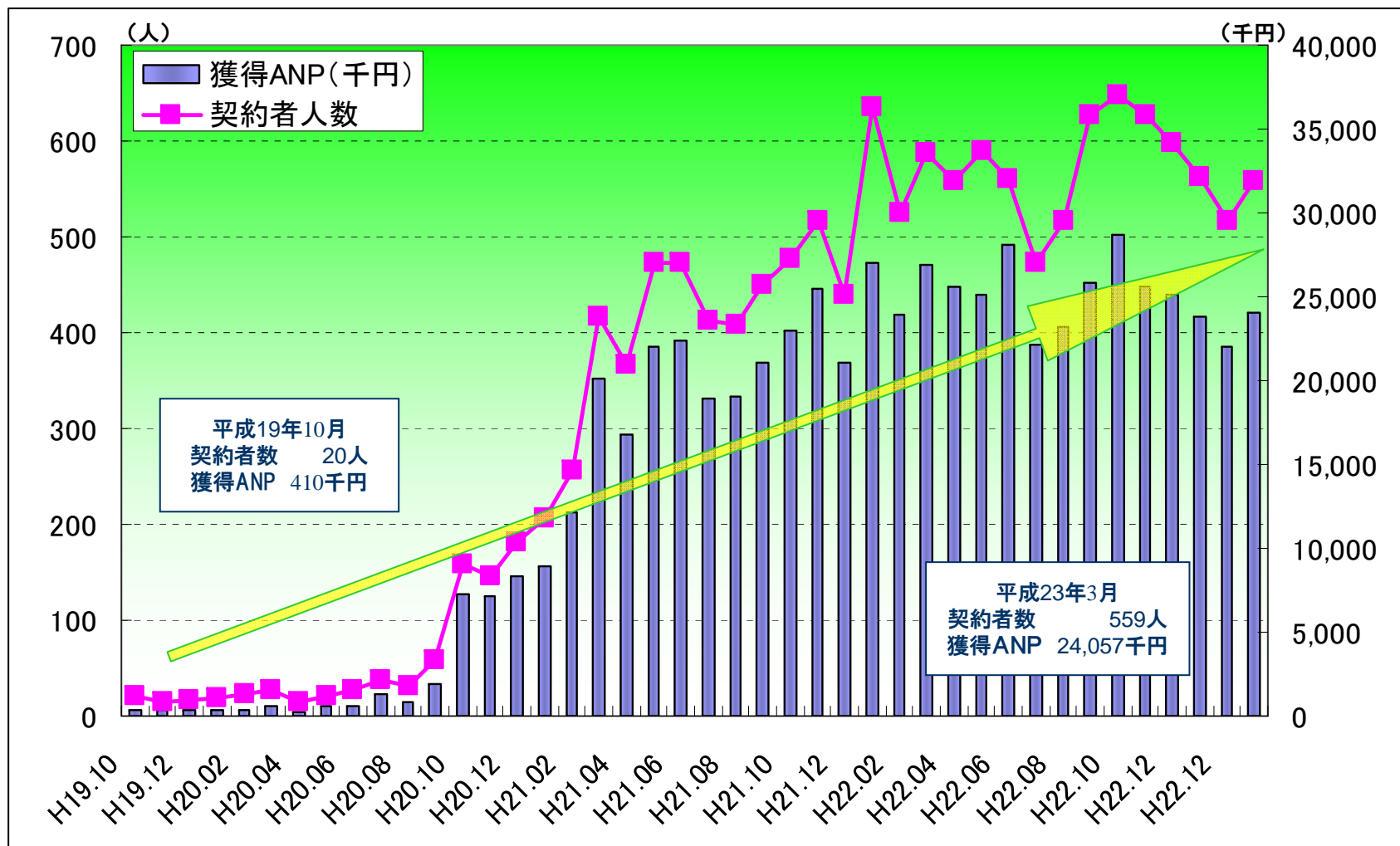
	10/2Q迄	11/2Q迄	前年同期比
通信販売	113,222	128,546	13.5%
対面販売	23,969	25,500	6.4%
協業	3,293	6,012	82.6%
合計	140,484	160,058	13.9%



オンライン契約実績(海外旅行保険・ゴルフ保険等)



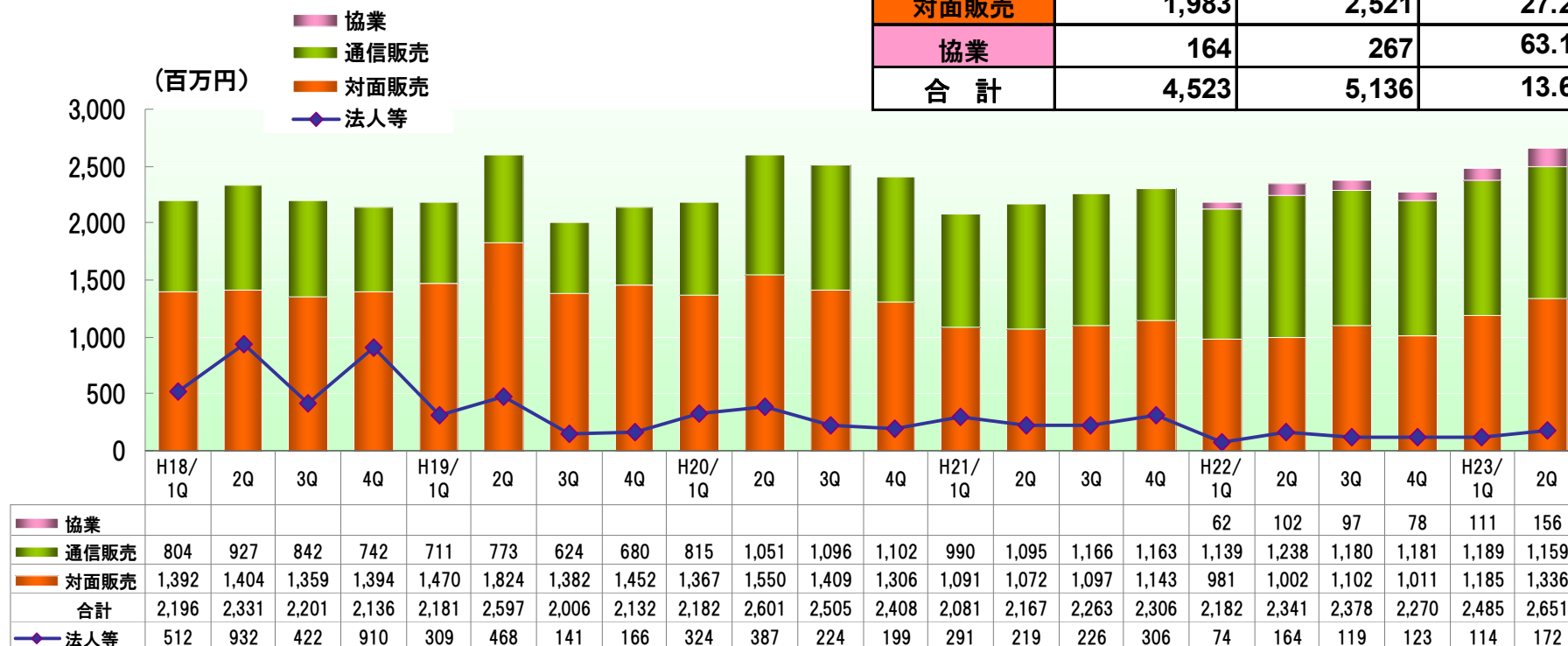
オンライン契約実績(生命保険)



チャネル別申込ANPの推移

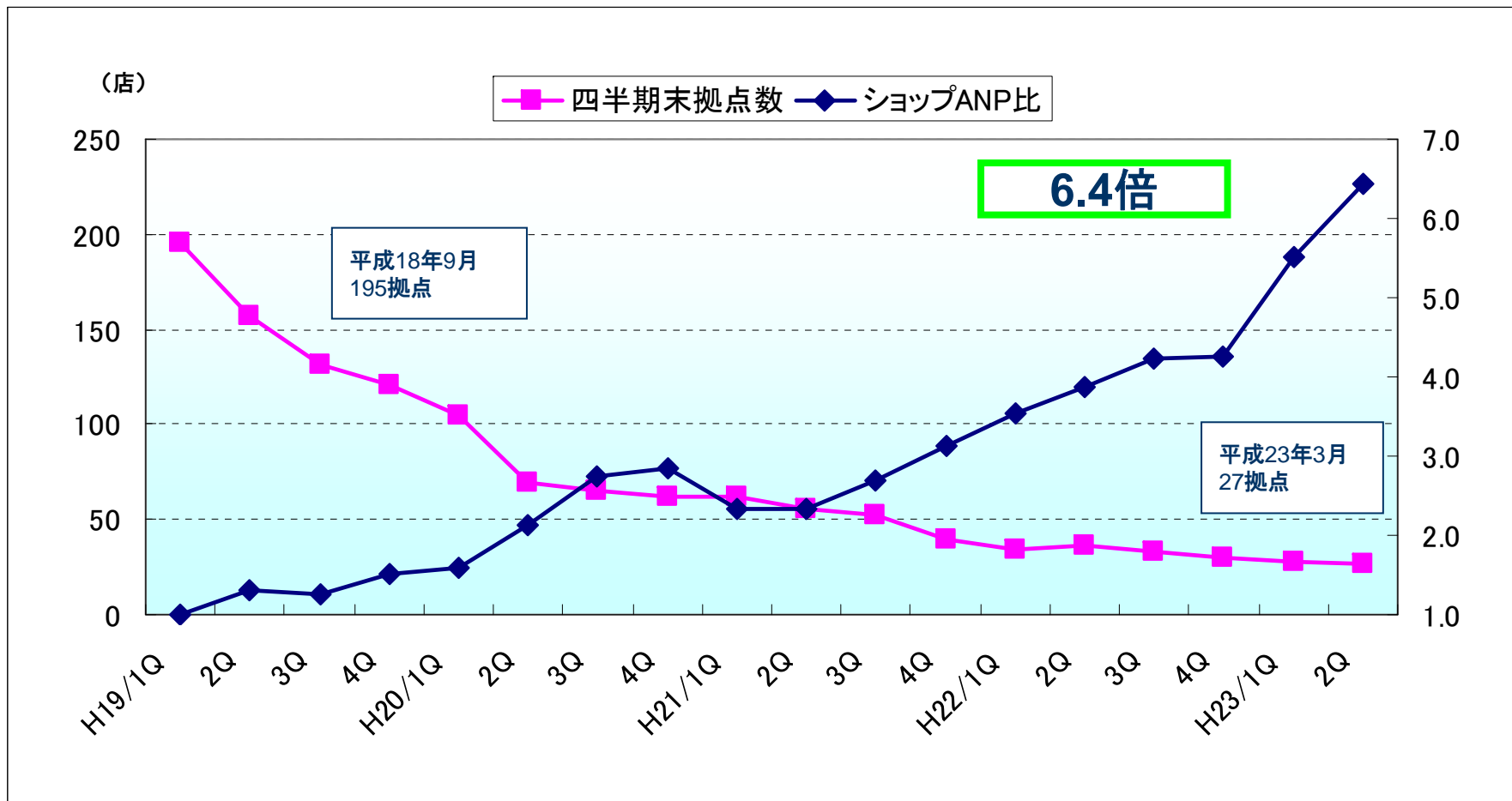
通信販売は横這い。対面販売は2桁増。協業においては大幅に拡大。

	10/2Q迄	11/2Q迄	前年同期比
通信販売	2,377	2,348	▲ 1.2%
対面販売	1,983	2,521	27.2%
協業	164	267	63.1%
合計	4,523	5,136	13.6%



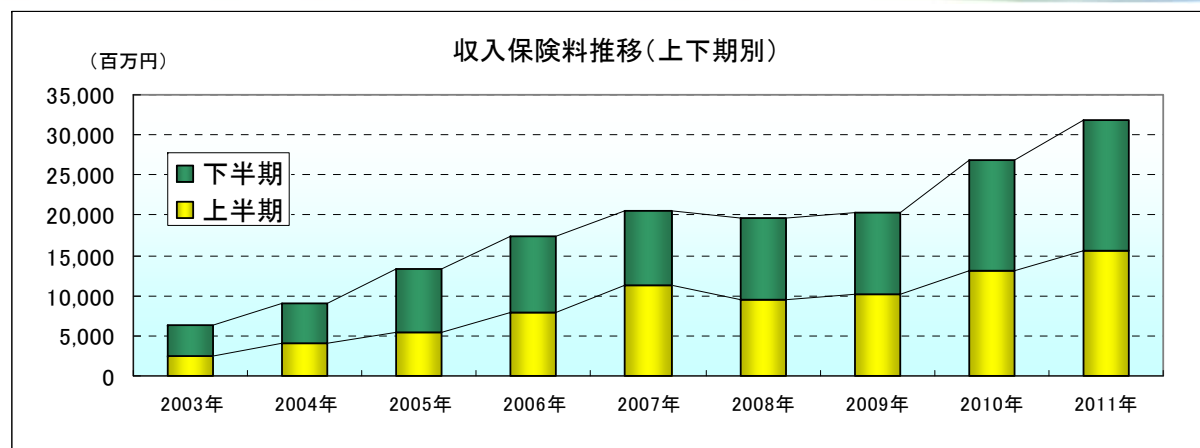
ショップ『保険市場』の概況 ～拠点数と1拠点あたりの新規獲得ANP比推移～

生産性が継続的に向上しているが、特に今期は大きく伸びている。

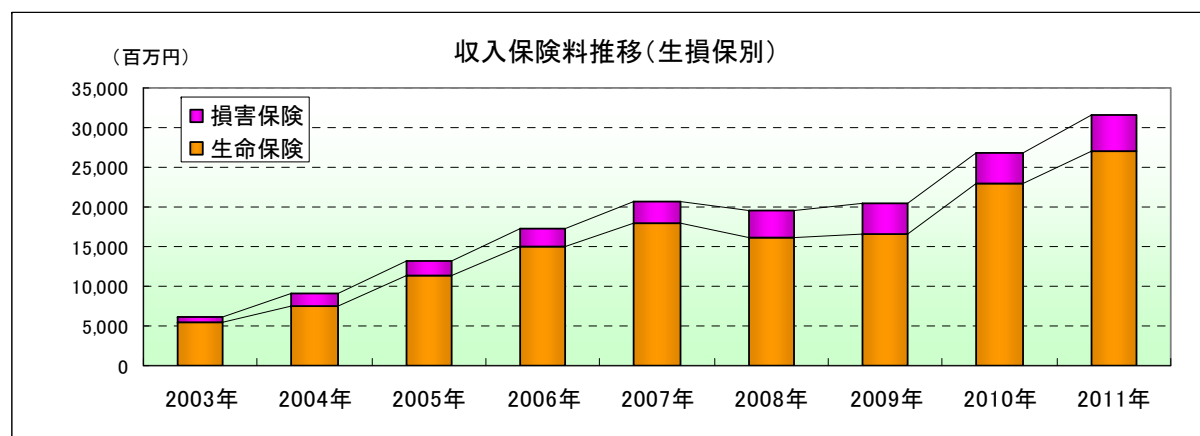


※ 平成18年9月末時点(195店舗)での店舗平均ANPを1としたときの、各月の平均ANPの推移です。

収入保険料推移



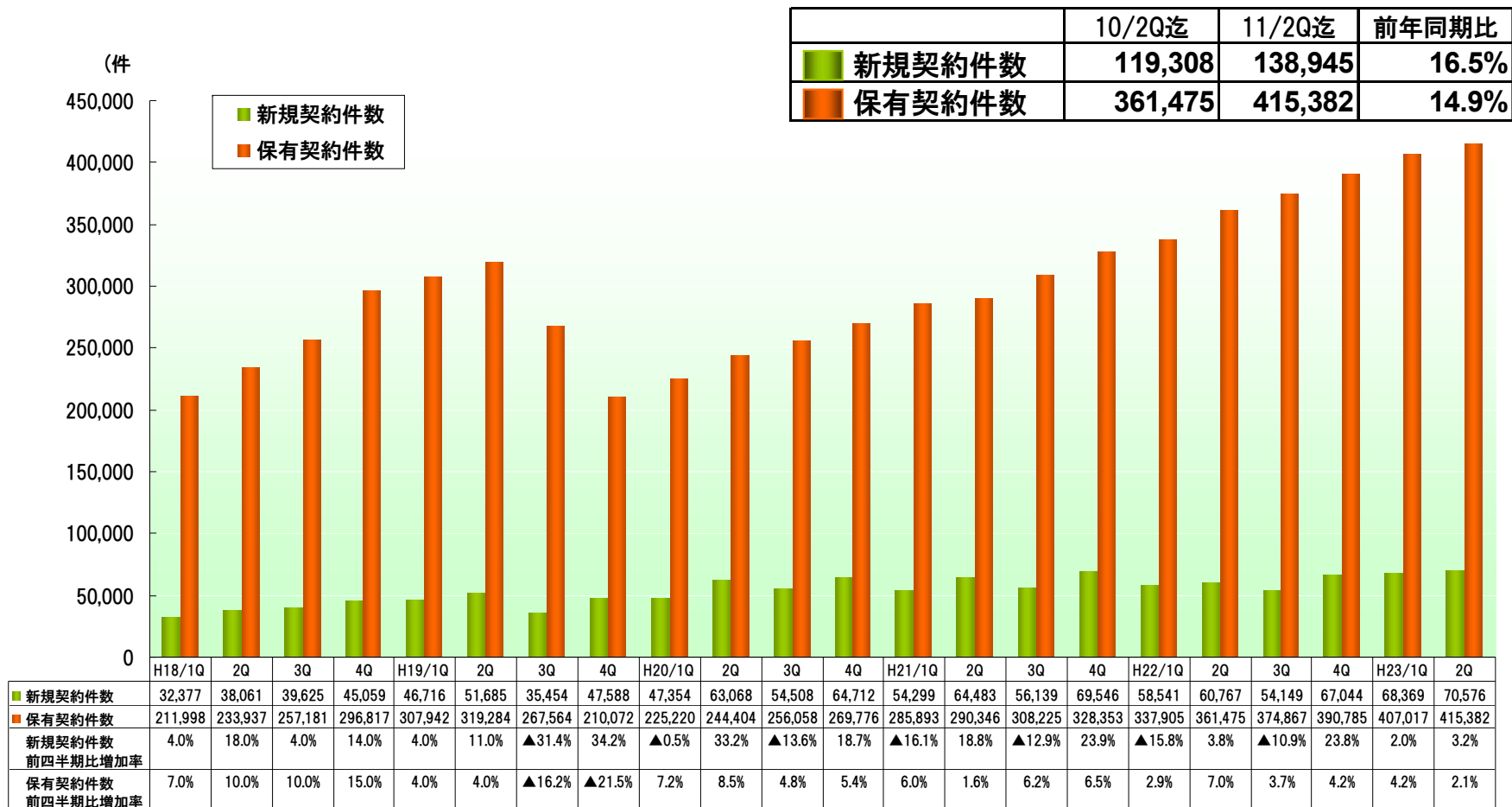
収入保険料	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年(予測)
上半期	2,560	3,956	5,517	7,973	11,232	9,566	10,143	13,125	15,547
下半期	3,682	5,169	7,753	9,365	9,385	10,036	10,287	13,683	16,208
通期	6,242	9,125	13,270	17,338	20,617	19,602	20,430	26,808	31,755



収入保険料	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年(予測)
生命保険	5,509	7,581	11,376	14,969	17,960	16,048	16,593	23,007	27,253
損害保険	732	1,544	1,895	2,369	2,658	3,554	3,837	3,801	4,502
全社合計	6,242	9,125	13,270	17,338	20,617	19,602	20,430	26,808	31,755

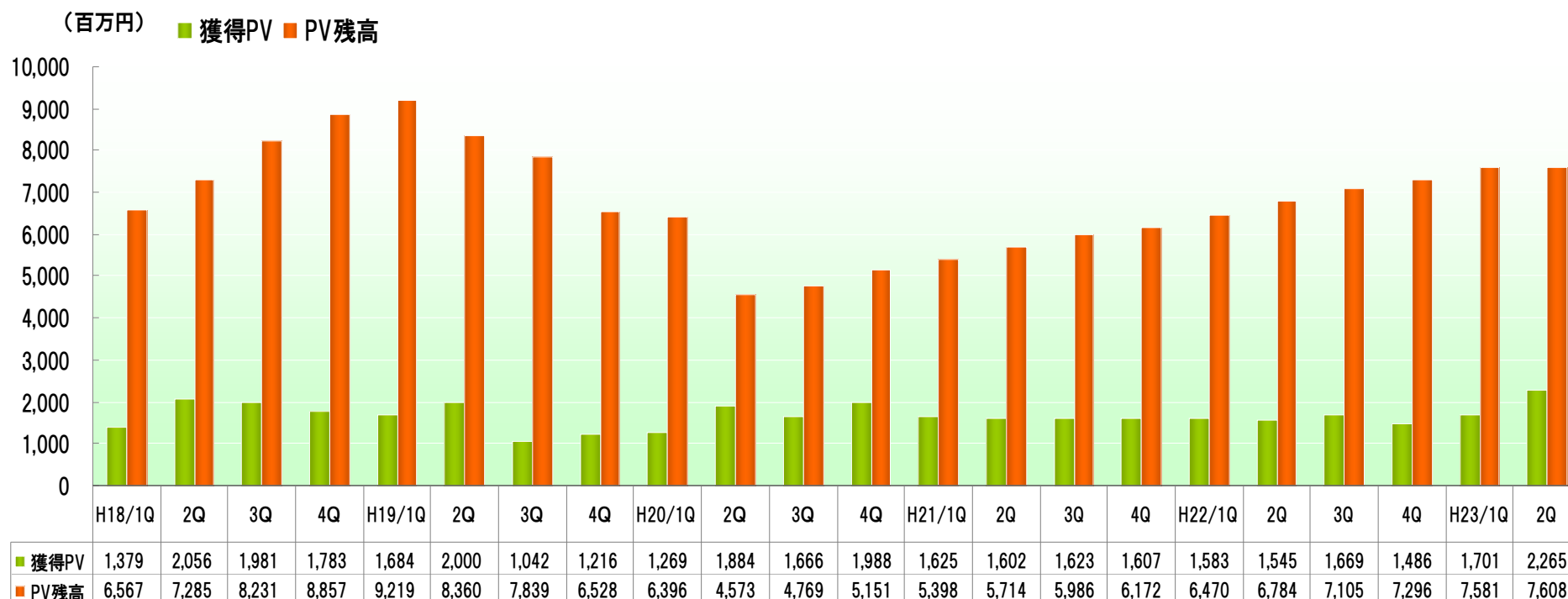
保有・新規契約件数の推移

保有契約件数は、引続き過去最高を更新。



※ 前四半期保有契約件数と当該四半期新規契約件数の合算が当該四半期保有契約件数と一致していないのは、期中解約分とWebチャネル等の短期傷害保険分(旅行保険等)等によるものです。

PV獲得実績の推移



※ PV(Present Value)とは当該期の新規契約より発生する保険手数料の収入見込額の現在価値を表し、申込ベースの金額から成立率、解約率、還元率を勘案して算出されたシミュレーション数値です。

実質貸借対照表(単体)

■平成23年9月期第2四半期末の当社計算によるPV残高は、7,608百万円です。このPV残高から法人税等を差し引いた税引き後の金額(7,608百万円×59%=4,489百万円)が未実現利益となります。

■未実現利益を反映した実質的な貸借対照表は、以下の通りです。

(単位：百万円)

	H23.3月末 B/S	H23.3月末 実質B/S	比率		H23.3月末 B/S	H23.3月末 実質B/S	比率
流動資産	2,688	2,688	19%	長期未払法人税等	-	3,119	22%
固定資産	3,924	11,532	81%	負債合計	2,857	5,976	42%
長期未収金	-	7,608	53%	資本金	2,915	2,915	20%
繰延資産	23	23	0%	資本剰余金	483	483	3%
				利益剰余金	481	481	3%
				未実現利益	-	4,489	32%
				自己株式	▲ 133	▲ 133	-
				純資産合計	3,777	8,266	58%
資産合計	6,635	14,243	100%	負債・純資産合計	6,635	14,243	100%

※ PV(Present Value)とは当該期の新規契約より発生する保険手数料の収入見込額の現在価値を表し、申込ベースの金額から成立率、解約率、還元率を勘案して算出されたシミュレーション数値です。

実質損益計算書(単体)

(単位:百万円)

	財務会計 P L		実質 P L
売上	3,877	実質売上	4,839
営業利益	972	実質営業利益	1,934
経常利益	931	実質経常利益	1,893

実質売上 = 当該期の獲得PV総額 + 広告収入 (MC)

実質利益 = 実質売上から当該期の経費を差し引いた額

現在の会計上、費用の発生したものを当期に計上し、収益は将来の発生時に該当する期に計上することになっていますが、これは「長期ストック型」の収益構造である当社の正しい収益実態を表していないと考えております。

期中の活動に基づく費用と本来の収益を対応させた実質損益は上記の通りになります。

平成23年9月期の戦略

〔ビジネスモデル〕I

- Webサイト「保険市場」をプラットフォームとしそこを起点にすべてが始まる

Web to Real



- 保険業界における**情報ディストリビューター**としての地位
確立を目指す

平成23年9月期の戦略

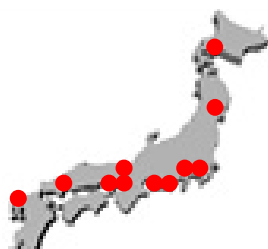
〔ビジネスモデル〕Ⅱ

代理店ビジネス

- ・従来の保険ニーズの顕在層へのSEO戦略に加え、FacebookやTwitterといったSNSへの展開に注力することで潜在層に支持者を増やし、新たな顧客層を開拓する



- ・コンタクトセンターより、Web資料請求に対してのアプローチ
- ・最終の受皿となる店舗においては、ターミナル戦略を進展させ、グレードにおいても、そこから提供されるサービスにおいても、同業他社と一線を画す



平成23年9月期の戦略

〔ビジネスモデル〕Ⅲ

協業ビジネス

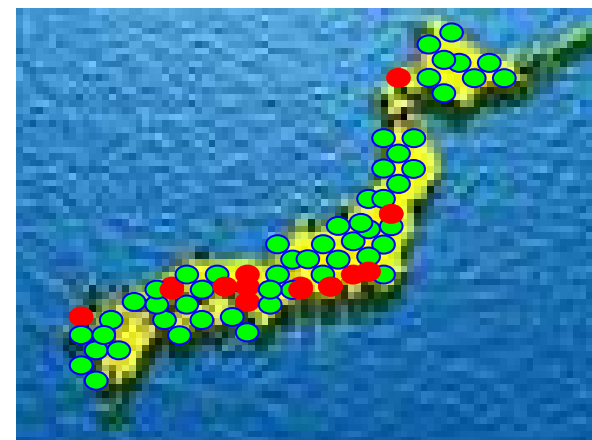
- ・「保険市場」の集客力を武器とし、各地の代理店・保険会社と提携することで再び全国へ「面」の展開

- ・提携代理店 190社
- ・提携店舗 246店
- ・提携稼働募集人 約1,500人(平成23年3月末)

- ・「店舗型」「訪問型」に加え「テレマーケティング型」代理店との提携で更なる拡充
- ・獲得ANP 対前年同月比 79%増加(平成23年4月実績)

受託ビジネス

- ・通販セクションにおける契約事務のBPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)を開始

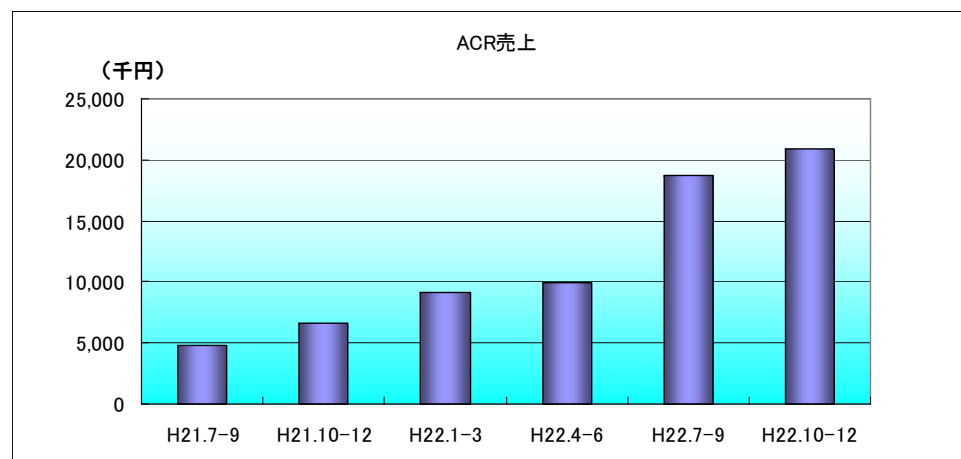


平成23年9月期の戦略

[ビジネスモデル]Ⅳ

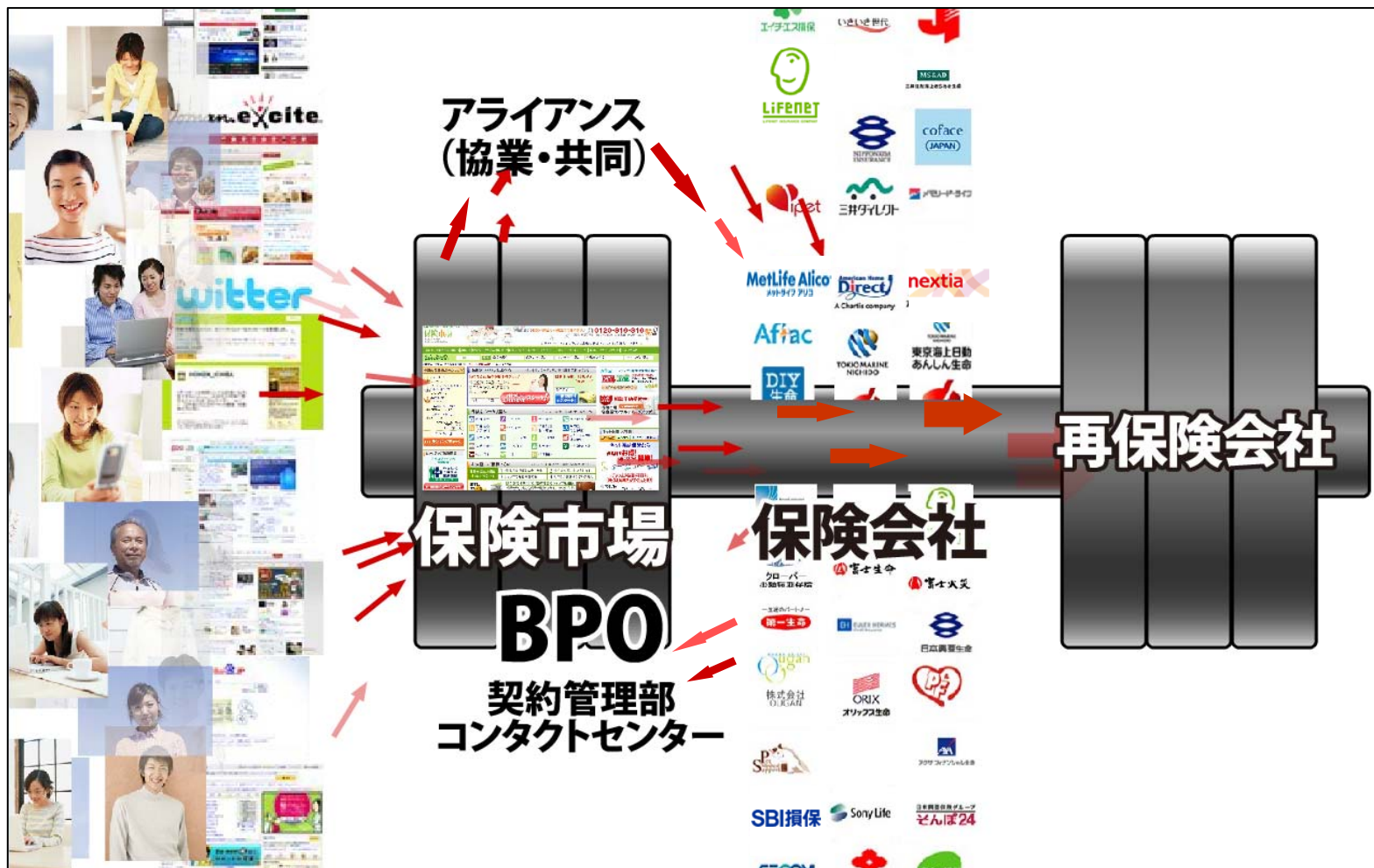
再保険ビジネス

- ・当社獲得契約の中から比較的风险予測の容易な生命保険に関する受再
- ・取引保険会社 7社
- ・引受保険料 対前年同期比 217%増加(平成22年10-12月期実績)



他の代理店では持ち得ない一貫したフローを醸成させ、シナジー効果を高めていくことで、消費者の保険購買プロセスにおいて「なくてはならない」存在となる

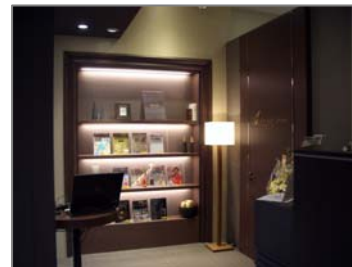
〔ダンベル型ビジネスモデル〕



～Web to Realの具現化～ “保険市場”

ターミナル立地への出店強化。既存店リニューアルも進展。

ららぽーと甲子園店



ナゴヤドーム前店

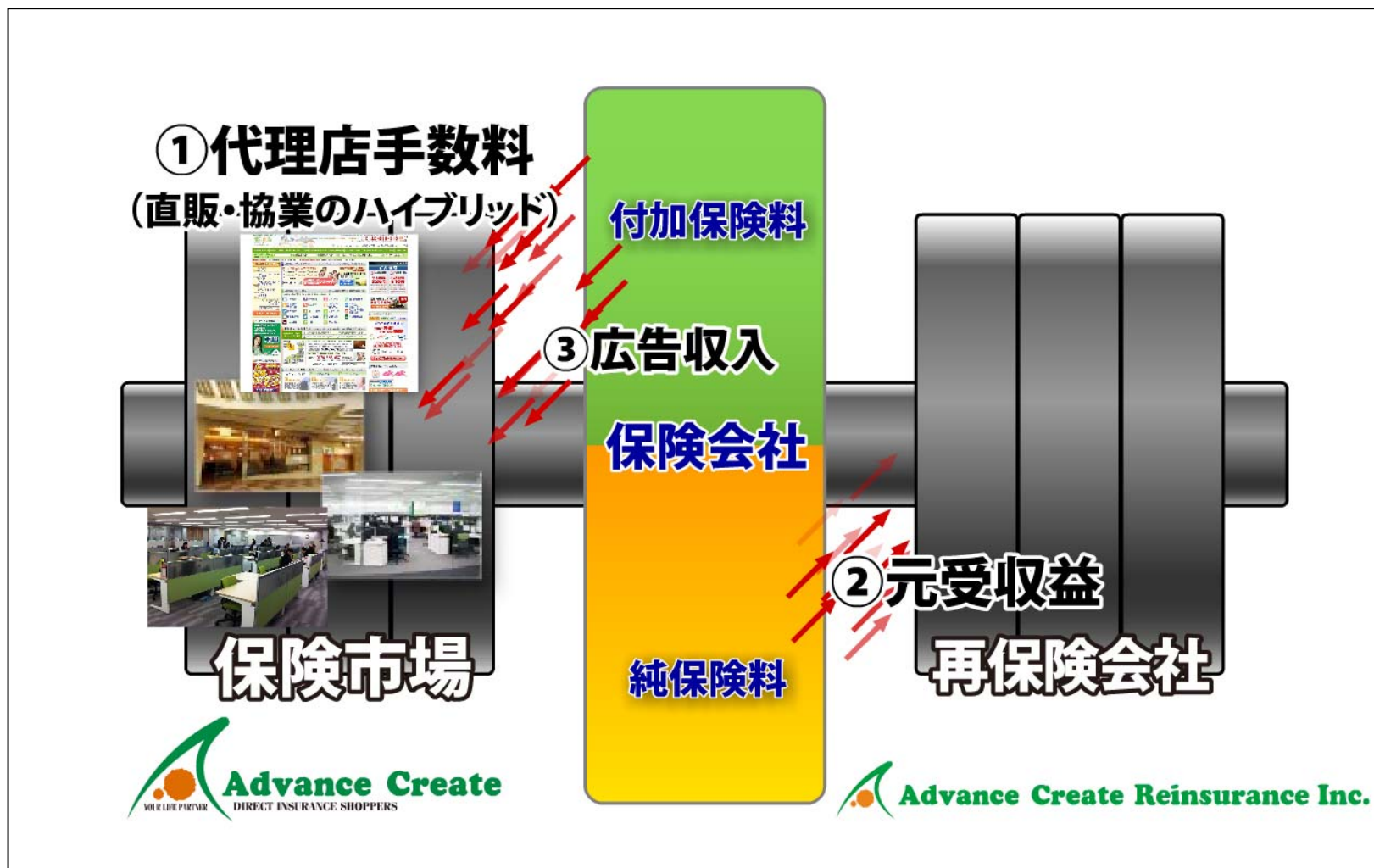


平成23年9月期の戦略

〔収益構造〕

- 再保険子会社の躍進
- 従来の代理店手数料に加え、協業ビジネスが順調に拡大し今後の新たな収益の柱となり得る
 - ◆代理店手数料……ハイブリッド型代理店(自社・協業)
 - ◆広告収入……(株)保険市場
 - ◆元受収益……Advance Create Reinsurance Incorporated(ACR)
 - ◆受託収益……BPO
- アドバンスクリエイト・ACRを両輪とするダンベル型収益モデルの確立

〔ダンベル型収益構造〕 ◆代理店手数料◆元受収益◆広告収入



平成23年9月期 業績予想の概要

ポイント

◆連結

■通期

- 売上高は、 7,750百万円 (前期比976百万円増)
- 営業利益は、 1,550百万円 (前期比783百万円増)
- 経常利益は、 1,300百万円 (前期比870百万円増)
- 当期純利益は、 650百万円 (前期比203百万円増)

◆単体

■通期

- 営業収益は、 7,550百万円 (前期比1,044百万円増)
- 営業利益は、 1,650百万円 (前期比 856百万円増)
- 経常利益は、 1,550百万円 (前期比 855百万円増)
- 当期純利益は、 350百万円 (前期比 213百万円減)

平成23年9月期 業績予想

(単位:百万円)

連結	平成19年度 通期実績	平成20年度 通期実績	平成21年度 通期実績	平成22年度 通期実績	平成23年度 通期予想	前期比
売上高	8,547	6,689	6,491	6,773	7,750	14.4%
営業利益	862	122	777	766	1,550	102.2%
経常利益	642	▲ 131	459	429	1,300	202.7%
当期純利益	184	▲ 623	304	446	650	45.7%

単体	平成19年度 通期実績	平成20年度 通期実績	平成21年度 通期実績	平成22年度 通期実績	平成23年度 通期予想	前期比
営業収益	8,029	6,403	6,191	6,505	7,550	16.1%
営業利益	789	221	781	793	1,650	107.9%
経常利益	600	55	613	694	1,550	123.3%
当期純利益	238	▲ 476	375	563	350	▲ 37.9%

新規申込ANP	10,000	10,830	9,859	9,651	10,500
前期比	▲ 14.1%	8.3%	▲ 9.0%	▲ 2.1%	8.8%

【株主還元】

平成23年9月期につきましては、第2四半期の1,500円の配当とともに、期末においても1,500円、合計3,000円の配当を実施する予定であります。



お問合せ先

経営企画本部

村上浩一

TEL

06-6204-1193(代表)

メールアドレス

acir@advancecreate.co.jp

URL

<http://www.advancecreate.co.jp/>

